

DBJ BOOKs

『スマート・ベニューハンドブック ～スタジアム・アリーナ構想を実現するプロセスとポイント～』 を出版

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、書籍 DBJ BOOKs『スマート・ベニューハンドブック～スタジアム・アリーナ構想を実現するプロセスとポイント～』を今般、ダイヤモンド社より出版しました。

本書は、スポーツを通じた国内経済・地域活性化への期待が高まる中、スポーツビジネスの牽引役として位置付けられているスタジアム・アリーナの資金調達から運営までを解説しています。

「スマート・ベニュー」とは、DBJ が提唱・定義した、周辺のエリアマネジメントを含む、複合的な機能を組み合わせたサステナブルな交流施設を意味します。本書ではなかでもスタジアム・アリーナに着目し、それを活用した地域活性化・地方創生のあり方を考察していきます。

- 第1章 まちづくりとスポーツ施設
- 第2章 スマート・ベニューとは
- 第3章 スタジアム・アリーナ実現のための検討事項
- 第4章 スマート・ベニューの先進事例



書籍名：

日本政策投資銀行 Business Research

『スマート・ベニューハンドブック～スタジアム・アリーナ構想を実現するプロセスとポイント～』

著者：日本政策投資銀行 地域企画部

日本経済研究所

早稲田大学スポーツビジネス研究所

当書籍をご希望の方は、ダイヤモンド社のウェブサイト
(<https://www.diamond.co.jp/book/9784478084779.html>)
をご参照ください。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、今後とも様々な情報発信を積極的に行ってまいります。

【お問い合わせ先】

地域企画部

電話番号 03-3244-1113



『アートの創造性が地域をひらく
～「創造県おおいた」の先進的戦略～』

国内外の芸術祭・創造都市を実査した成果を紹介しながら、大分県がどのように創造都市として発展を遂げつつあるかを報告し、文化芸術の創造性を活用し、将来を見据えた「地方創生」のあり方を考察しています。

発行年月：2020年1月
日本政策投資銀行 大分事務所 著

『地域経済循環分析の手法と実践
～生産・分配・支出の三面から導く、新しい地域経済政策～』

地域政策における「エビデンスに基づく政策形成（EBPM）」の重要な手法として国の地域経済分析システム（RESAS）にも取り入れられているのが「地域経済循環分析」である。本書では、RESASの当該部分の作成等も担当当社チームが、「生産」「分配」「支出」の3つの面から地域経済を分析する手法を提示し、7つの事例を交えながら政策立案と実践のポイントを説く。

発行年月：2019年07月
日本政策投資銀行・価値総合研究所 著



『観光DMO 設計・運営のポイント
～DMで追求する真の観光振興とその先にある地域活性化～』

世界的に観光市場の成長が続く中、国内でも先行する欧米に学んだ観光DMOの設立が相次いでいる。この“日本版DMO”には、日本における観光地域づくりの舵取り役として関係者の熱い期待が寄せられている。同時に、日本ならではの修正や工夫も求められており、その日本版DMOの設計・運営のポイントを分析する。

発行年月：2017年11月
日本政策投資銀行 地域企画部 著





『水道事業の経営改革 ～広域化と官民連携（PPP/PFI）の進化形～』

給水人口減少、設備・管路の老朽化、職員の高齢化・技術承継等の課題に直面するわが国水道事業について、現状分析と将来キャッシュフロー予測を実施するとともに、海外の取組動向などもふまえて、今後の経営課題を解決するための広域化・官民連携等の現実的手法等について考察・紹介する。

発行年月：2017年11月

地下誠二 監修／日本政策投資銀行 地域企画部 著